|  |
| --- |
| ４５４１．輸入貨物情報削除 |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＰＩＸ | 輸入貨物情報削除 |

１．業務概要

輸入貨物情報登録済みの貨物に対して以降システム処理を行わないことにした場合に、その旨を登録する。

登録された貨物については本業務をもって輸入貨物情報の取扱いを終了とし、一定期間経過後システムから削除する。

２．入力者

センター

３．制限事項

なし

４．入力条件

（１）入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②ＮＡＣＣＳセンターシステム部（総括課・運用課・データ管理課）であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）輸入貨物情報ＤＢ処理

入力されたＡＷＢ番号に対する輸入貨物情報が輸入貨物情報ＤＢに存在する場合は、削除表示を設定する。

（３）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 処理結果通知 | なし | 入力者 |
| 輸入貨物情報削除結果情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

航空の「輸入貨物情報削除（ＰＩＸ）」業務、「輸出貨物情報削除（ＰＥＸ）」業務および海上の「貨物手作業移行情報登録（ＰＡＸ）」業務の運用上の差異および注意事項を以下に示す。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 差異／注意事項 | 航空 | | 海上 |
| 輸入貨物情報削除  （ＰＩＸ） | 輸出貨物情報削除  （ＰＥＸ） | 貨物手作業移行情報登録  （ＰＡＸ） |
| 削除表示を設定する対象ＤＢ | 輸入貨物情報ＤＢ  （Ｂ２００） | 輸出貨物情報ＤＢ  （Ｂ２１０） | 海上貨物情報ＤＢ（Ｂ３００）および貨物にリンク付けられたコンテナ情報ＤＢ（Ｂ３１３） |
| 業務実施可能者 | システム部（総括課・運用課・データ管理課）のみ | | システム部（総括課・運用課・データ管理課）および業務部（ヘルプデスク） |
| １業務で削除できる貨物の件数 | ３０件 | | １件  （貨物にリンクするコンテナは全て） |
| 削除結果情報の出力有無 | 出力有り | | 出力無し |
| 入力された貨物がシステムに存在しなかった場合の動作 | 入力されたＡＷＢ番号を読み飛ばし、削除結果情報に「ＮＦ」を出力 | | 業務エラー |
| 本業務実施後の貨物情報等の照会 | 照会可能（本業務を実施した旨の業務履歴も照会可能） | | 照会不可 |
| 本業務実施後の後続業務 | 実施可能 | | 実施不可 |
| 再利用が可能となるタイミング | 翌日の／ＣＡＮ（不要データ削除）処理実施後 | | 業務実施直後 |
| 本業務実施後の実施取り消し | 本業務で登録した内容について、取り消す機能は無い。本業務を実行する場合は、必ず問題が無いか確認を行ってから実施する必要がある。 | | |
| 貨物情報に対し、既に削除可能記号が設定されていた場合の動作 | 削除可能記号および削除可能年月日が上書き更新される。 | | |